

教育目標『ふるさとを愛し 自ら考え たくましく生きる児童の育成』

～思いやりのある子・進んで学ぶ子・たくましい子～



松小だより

令和6年5月15日(水)
学校通信 第6号
発行 学校長
電話 027-393-1521
※個人情報の取扱にご留意ください。

〈松井田小ホームページ <http://www.annaka.ed.jp/shin-matsuida/>〉

第1回 学校運営協議会開催（報告）

学校運営協議会が設置された学校をコミュニティ・スクールと呼び、安中市では令和4年度からすべての公立小中学校に設置されました。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みで、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく制度です。説明リーフレット（下記名簿右）が本校ホームページ「Topics」に掲載されていますので、お時間のある時にお読みください。まずは、委員の皆様並びに互選で選出されました会長・副会長様をご紹介します。



No.	委員名	◎会長 ※副会長	役職等
1	◎○○ ○様	松井田地区	区長会代表
2	○○ ○○様	臼井・坂本地区	区長会代表
3	○○○○○様	九十九地区	区長会代表
4	○○ ○○様	保護者代表	令和5年度PTA本部
5	○○ ○○様	保護者代表	令和5年度PTA本部
6	○○ ○○様	安中市老人クラブ連合会	松井田支部長
7	○○○○○様	松井田商店連盟	会長
8	○○ ○○様	松井田地区	民生委員児童委員
9	※○○ ○○様	九十九地区	生涯学習指導員
10	○○ ○○様	臼井・坂本地区	青少年育成推進員
11	○○ ○○	松井田小学校	校長



設置から3年目となる本年度は、11名の委員とともに学校経営を進めていきます。第1回会議は5月10日(金)に開催され、学校から学校経営方針、主な教育活動、学校予算についての説明を行い、すべてご承認をいただきました。また、授業を参観していただき、児童の元気な姿をご覧いただきました。

熟議（協議）における委員の皆様からの主な質問やご意見等

Q：余剰時数はどの程度削減したのか？

A：文部科学省が定める各教科等の標準授業時数や、特別活動（学校行事など）に要する時間の合計（必要時数）を超えて予定している授業等の時間を「余剰時間」といいます。昨年度は60～80時間程度ありましたが、本年度は教育委員会から削減の指導もあり40～60時間程度です。感染症等により学校・学年閉鎖となっても、標準授業時数を下回ることがないように設定しました。

Q：二者面談は誰との面談か？家庭訪問はその家庭の様子を知るために大切だと思うが？

A：家庭訪問は昨年度廃止し、学校で担任と保護者による二者面談を実施しています。家庭訪問は、怪我や問題が発生した時など、必要に応じて実施しています。

Q：統合した後の子供たちの様子はどうか？

A：子供たちはたいへん順応性があり、数年前から一緒に学校生活を送っていると思えるほど、出身小学校による違和感がありません。この後の授業参観を通して、ぜひご自身の目で確かめてください。

Q：教職員の働き方改革は進んでいるのか？

A：群馬県教育委員会から具体的な事例として「提言R5」「提言R6」が示され、保護者にも配布して

います。例えば、夏季休業中のプール指導は、教育委員会の指示により、昨年度から市内全小学校で廃止されています。

Q：校区外から通学が認められている児童がいるようだが？

A：様々な事情により、指定校変更により通学している児童が7名います。いずれも教育委員会が認めた児童となります。

Q：本年度の予算配当の中で、管理運営事業費の校用消耗品の予算額（1,646,000円）が他に比べて多いが？

A：トイレトーパー、保健室の薬品、事務用品（コピー用紙、プリンタートナーなど）などの購入費用に充てる予定です。

Q：仲町の信号から北に進んだT字路（学校と琴平宮を結ぶ道路）のカーブミラーが見づらい。児童の安全は大丈夫か？

A：昨年度に、警察、道路関係者、教育委員会との通学路合同点検により、路面舗装や表示など整備をいただいた場所です。現在、そこを通行する児童はわずかですが、再度安全確認をいたします。



委員の皆様から児童のみなさんへのメッセージ

- ・素敵な友達をたくさんつくってください。楽しい学校に皆でしましょう!!
- ・友達をいっぱいつくって、楽しい学校生活を。勉強がんばってください。
- ・松井田って、よいところだね！松井田小学校をいつまでも忘れないで！
- ・友達を大切にしてほしい。相手のことを考えよう。
- ・安全で楽しく学校生活を送ってね。みんなが大きくなるのをいつも見守っています。
- ・自分とまわりの人を大切にしてください。たくさんのよいものを見つけてください。
- ・授業参観の時に挨拶をしてくれたのが嬉しかったです。挨拶のできるみんなでいてください。
- ・たくさん遊んで、たくさん学んで、楽しい小学校生活を送ってほしいです。学校のことをおうちの人に話して、楽しかったことなどを伝えてくださいね。
- ・元気に挨拶ができる子供でいてください。まわりの大人もみなさんを守ってくれると思います。



鼓笛（マーチング）の現状と課題について

マーチングといえば、かつては市内すべての小学校で行われており、松井田町では「ふるさと祭り」の機会に商店街をパレードする姿が秋の風物詩でした。しかし、各地区の祭りやパレードが廃止となり、現在では市内10校中3校だけが運動会で披露するまでに減少しています。

マーチングは、学校の特色の一つと成り得る活動であり、演奏後の達成感を得ることができたり、困難に負けず粘り強く取り組む力が育ったりする素晴らしい活動です。一方で、小学校では指導すべき教育課程に位置付けられていないことから、休み時間や放課後のたくさんの時間を使って指導する必要があります。近年では熱中症の心配から、運動会に向けた演奏や隊形の指導が十分にできず、本校では本年度から3年生以下の参加を取りやめたり、曲数を減らしたりするなど、対応に苦慮してまいりました。また、楽器の指導には専門的な知識や技能が求められることから、持続可能なマーチング指導には音楽科教員に頼らない外部の専門的な人材の確保も必要です。休み時間が練習により無くなってしまうことや、水泳や陸上の大会参加と異なり、全員参加ということに対して抵抗を感じる児童もいるようです。4年生以上の児童数は、統合5年後には70名から40名程度に減少するなど、演奏する児童そのものの数も大幅に減ることが予想されています。

こうした現状を踏まえ、本校としては一年後の統合までに、マーチングの在り方について一定の結論を出したいと考えています。まずは、学校運営協議会の委員の皆様からマーチングの現状と課題をお伝えし、議論を始めることを報告いたしました。これから、職員やPTAによる協議、外部人材の発掘など、様々な角度から検討していきたいと思っておりますので、保護者の皆様におかれましてはご承知おきください。